



年 組 名前

道新 ワークシート

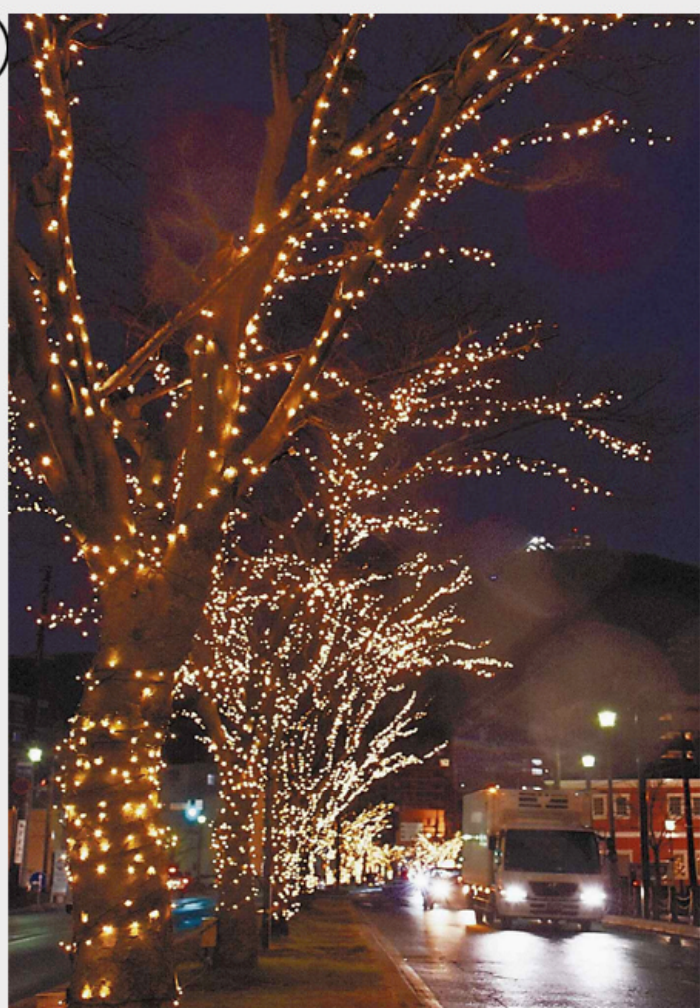
クリスマスや年末年始を控え、各地でイルミネーションがお目見えしている。冬の街を鮮やかに彩る明かりの競演。函館やその周辺でもさまざまな趣向を凝らしたイルミネーションが点灯しており、その一部を紹介する。

(内田晶子、野長瀬郁実、石井久恵)

街に輝き 冬彩る

函館・北斗のイルミネーション

あ



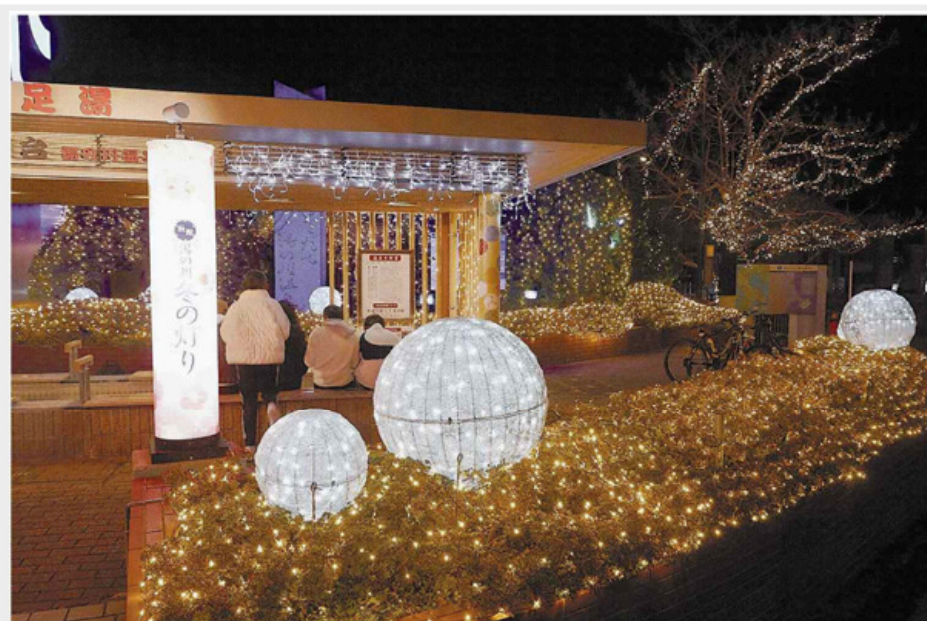
「はこだて冬フェスティバル」のメインイベントとして、函館西部地区の通りを光で彩る「はこだてイルミネーション」。八幡坂、二十間坂、基坂、開港通りの街路樹にイルミネーションが取り付けられ、函館の冬の夜を美しく演出する。はこだて明治館前の開港通りでは、華やかな光が夜道を照らしている。2月28日まで、点灯は日没時から午後10時まで

い



はこだてグリーンプラザ（松風町）に今年、登場した新たなイルミネーションスポット「はこだてルミポップ」。4万7千個のLEDを使用して竜宮城の世界を表現。高さ4・2メートルの巻き貝型オブジェを中心に、パステルカラーの光がメルヘンでポップな世界を演出し、若者らがスマホを手に撮影を楽しむ姿も見られる。2月28日まで。点灯は日没から午後10時まで

う



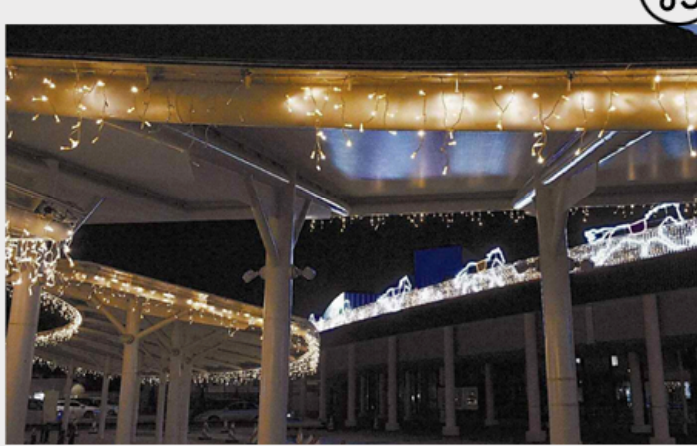
函館市内の湯の川温泉街周辺を約10万個の電球で彩る「湯の川冬の灯（あかり）」。函館湯の川温泉旅館協同組合などでつくる実行委が主催し、3年目。「和とモダンの融合」をテーマに、今年から日本伝統の木工技術「組子」をイメージした組子風灯籠（とうろう）10基などを加え、足湯「湯巡り舞台」から国道278号までの鮫川沿い約500メートルを照らしている。ライトアップは2月28日までの日没から午後10時まで（小葉松隆撮影）

え



JR新函館北斗駅前（北斗市市渡）では街路樹のライトアップや、駅と隣接する複合商業施設「ほっくる」の間を結ぶ、約4万球の「光のトンネル」（約25メートル）が楽しめる。市の公式キャラクター「ずーしーほっきー」の等身大立体オブジェ（高さ165センチ）もお披露目。オブジェの横に座ると、駅舎を背景に「ずーしー」と記念撮影できる新しいフォトスポットになっている。点灯は2月28日までの午後4～10時

お



函館競馬場（駒場町）は、約4万7千個の電球によるイルミネーションで市電道路沿いを華やかに彩っている。今年からは新たに高さ約8メートルのツリも仲間入り。6頭の馬などをデザインした電飾は競走馬の疾走感が表現され、雨よけ用の屋根部分につられをイメージして取り付けられた電球も鮮やかな光を放つ。点灯は今年2月28日までの午後4～10時



年 組 名前

道新のワークシート

- ①「あ～お」の5枚（まい）の写真の中からお気に入りを一つ選（えら）びましょう。そして、選んだ理由を書きましょう。

お気に入り：

理由：

- ②みなさんが、イルミネーションの明かりをつけるとしたら、どこに付（つ）けますか。そして、理由も書きましょう。